

教師力アップのためのサポート事業補助金交付申請書

年 月 日

和歌山県知事 様

申請者は自主研究会のこと。  
(住所の例)  
代表者の自宅、勤務先等

申請者住所  
研究会の名称  
代表者職氏名

代表者職は、研究会における役職  
(例) 会長、事務局長等

年度において、教師力アップのためのサポート事業(以下、「本事業」という。)を実施したいので、補助金等 \_\_\_\_\_ 円の交付について、和歌山県補助金等交付規則第 4 条の規定により、関係書類を添えて申請します。

なお、この申請に当たり同規則第 5 条の 2 に規定する補助金等の交付の除外要件に該当することが判明した場合又は同規則第 10 条第 2 項の規定に違反した場合には、同規則第 17 条の規定に基づき補助金等の交付の決定の全部又は一部を取り消されても、何ら異議の申立てを行いません。

また、同規則第 5 条の規定により交付の決定を受けた場合、県内における学校教育の振興のため、県が本事業の活動内容等を公開することに一切の異議を申し立てません。

関係書類

- 1 事業計画書 (別記第 1 号様式)
- 2 収支予算書 (別記第 2 号様式)
- 3 会員名簿 (別記第 3 号様式)
- 4 経費の積算根拠が分かる書類の写し

別記第1号様式（第5条、第7条関係）

## 事業（変更）計画書

1 事業実施研究会の名称

2 事業の名称（研究テーマ）

30字以内で簡潔に記入してください。

3 事業実施期間

年 月 日から

年 月 日まで

報告書の提出期限は、当該年度の3月15日です。  
それに間に合うよう、事業を終えてください。

4 事業の内容

（参考となる資料があれば添付してください。）

別紙の年間活動計画書を添付してください。

箇条書きで簡潔に記入してください。

（記入例）

- ・〇〇に関する研修会の実施
- ・〇〇のための研修会に参加
- ・月1回の定例会において、〇〇に関する協議
- ・活動報告書の作成

5 事業実施の効果

4 事業の内容 の記載内容を掘り下げるような形で、  
事業内容がわかるよう詳細に記入してください。

6 その他特記事項

## (変更)収支予算書

(単位 円)

事業の名称 (研究テーマ)			
収 入	科 目 (経費区分)	予 算 額	内 訳
		補助金	97,000
	団体負担	360	
	20万円を超える分及び千円未満 については「団体負担」等と記載		
	計	97,360	
支 出	科 目 (経費区分)	予 算 額	内 訳
	要綱の別表を参照		
	報償費	20,000	・外部講師謝金 大学准教授4時間×2日
	旅費	49,160	・外部講師旅費 和歌山～東京 ・外部講師宿泊費 ・研修会参加旅費 和歌山～大阪×2名
	報償費と旅費は 別枠で記載		
	需用費	5,100	書籍、コピー用紙、封筒
	役務費	4,400	郵送料(40名分)
使用料	14,700	会議室(定例会9回分、 研修会)	
負担金	4,000	研修会参加費×2名	
	計(事業総額)	97,360	

記入例

収 支 決 算 書

（単位 円）

事業の名称 (研究テーマ)					
収 入	科 目 (経費区分)	予 算 額	決 算 額	差 引 額	説 明
	補助金	97,000	83,000	-14,000	
	団体負担	360	921	561	
	計	97,360	83,921	-13,439	増減の理由を記載
支 出	科 目 (経費区分)	予 算 額	決 算 額	差 引 額	説 明
	報償費	20,000	10,000	-10,000	・外部講師が、2日から1日に変更
	旅費	49,160	48,800	-360	・移動方法変更
	需用費	5,100	5,321	221	当初の予定から価格が変動
	役務費	4,400	1,100	-3,300	郵送予定の一部をメールに変更
	使用料	14,700	14,700	0	会場は変更したが価格は変更なし
	負担金	4,000	4,000	0	
計（事業総額）	97,360	83,921	-13,439		

別記第2号様式（収支予算書）と一致

領収書（の合計）の金額と一致